

裏修学旅行日記

青春できかない僕らの、秘密の二泊三日

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

ことらっく



クラスメイトたちが
眩しい青春を
謳歌しているその裏で

ハア
ハア
ハア

僕たちは寂しさを
埋め合うように
身体を重ねていた

学生生活の
一大イベント
修学旅行――

誰もが
胸を弾ませる日

なのに僕は
いつもの教室で
ひとり自習だ

極度の乗り物酔い
体質のせいで修学旅行は
辞退せざるを得なかった

保健室

まあ
昔からこうだから
慣れっこだけど……

ただ今回はいつもと
ちよっと違った



えっと…
白川さん
大丈夫？



江守くん…？

しらかわ いのり
白川衣乃里さん
出発直前に体調を崩して
保健室で休んでいたらしい



どうして
江守くんが
ここに…？

修学旅行は…？

ああ、僕は元から
不参加で教室で
自習なんだ

白川さん具合悪いって
聞いたけど大丈夫？

先生に様子を
見てくるよう
言われて…



僕も
同じだよ

昔から
乗り物酔いが
ひどくてさ



私…いつも
こうなんです

大事なイベントの直前に
体調悪くして…

だから子供の頃から
あまり遠足とかも
行けなくて



小1の時
遠足のバスで吐いて
それがトラウマに
なってんだよね

……



ふふ…

なんだか…仲間がいて
ちよつとだけ安心しました



でも…涙の跡が…

やっぱり寂しくて
泣いてたんだ…



白川さん…ほとんど
話したことなかったけど

こんなふうに笑うんだ…



えっと…
じゃあ僕は戻るね

白川さんは
ゆっくり休んでて…

えっ…



もうちょっとだけ…
ここにいて
くれませんか…？

江守くん…

待って…！

！



この状況で
断れるわけがないよな…

ありがとう
ございます…っ



そ、
そうだね…



教室に戻っても
一人だしね
ここにしようかな

まさか自分と
同じ境遇の
人がいるとは
思わなかったよ

私も…
ずっと一人ぼっちで
思っていました

仲間がいると思うと
途端に心強く感じるよね

はい…江守君が
ここにいてくれて
本当に良かったです

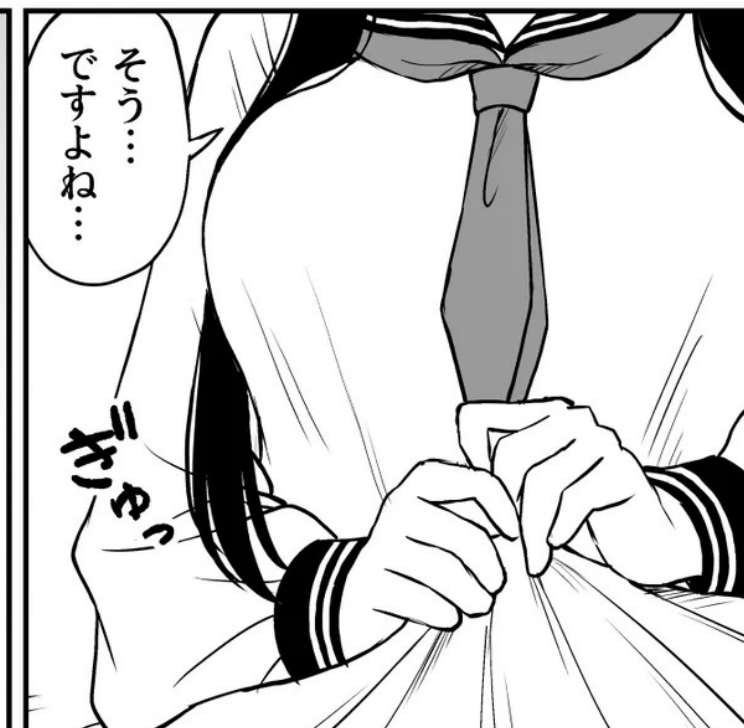
今まで白川さんとは
接点がなかったけど

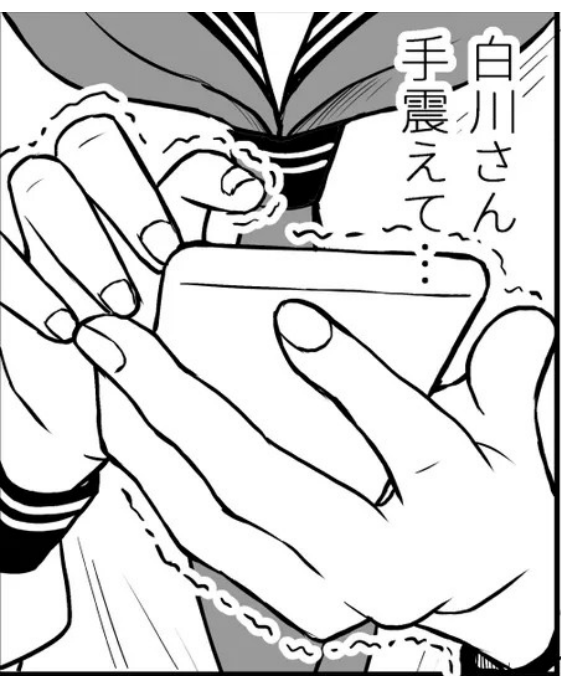
こうして
話してみると意外と
話しやすかった

先生から聞いたんだけど
お母さんが迎えに
来るんだっけ？

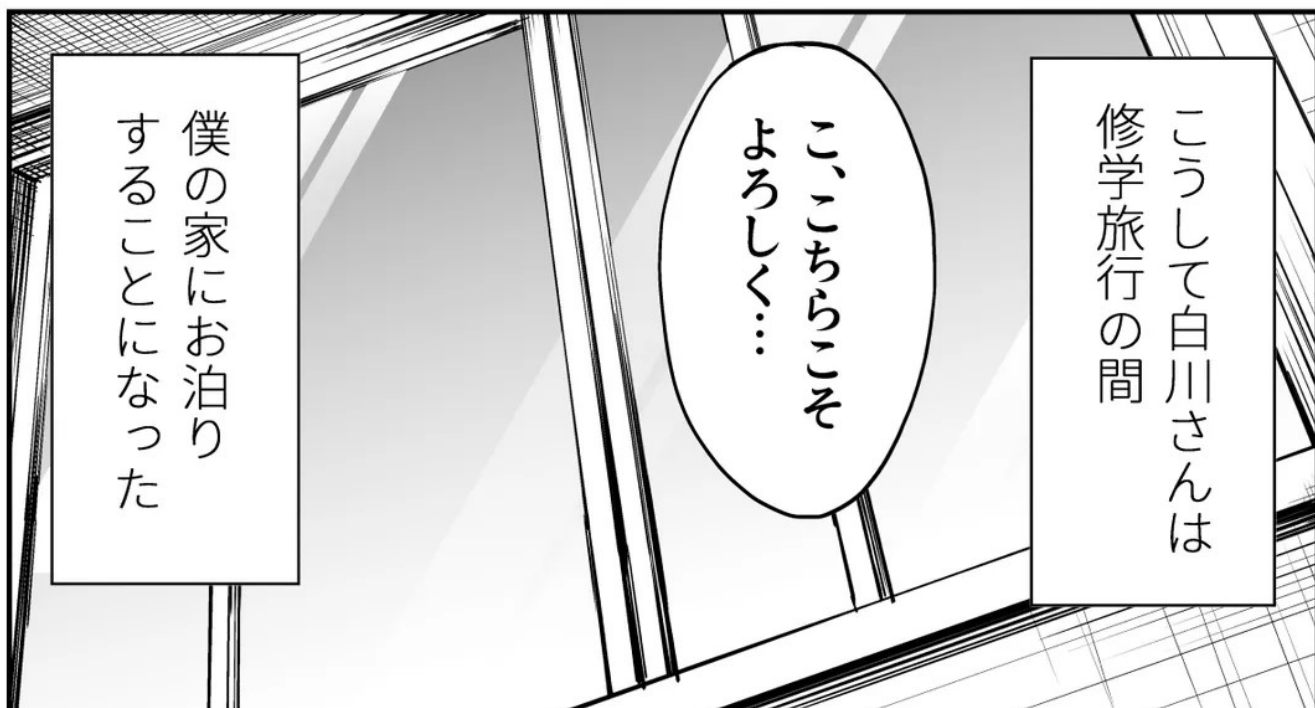
あ…そういえば

















お風呂…
ありがとう
ございました

あ、うんっ

湯加減
大丈夫だった？

は、はい…

え…？

なにそのパジャマ
可愛すぎでしょ

あ、あのこれ
修学旅行のために
買ってて…

やっぱり
変でしたか？

いやいや！
似合ってるよ！！







私達だって
今…

青春してると
思いませんか…？

ぎゅっ



し、白川さん…？

男の子の家に
お泊りなんて
初めてですし…

誘ってくれて
本当に
嬉しかったんです



もし江守くんが
いなかったら

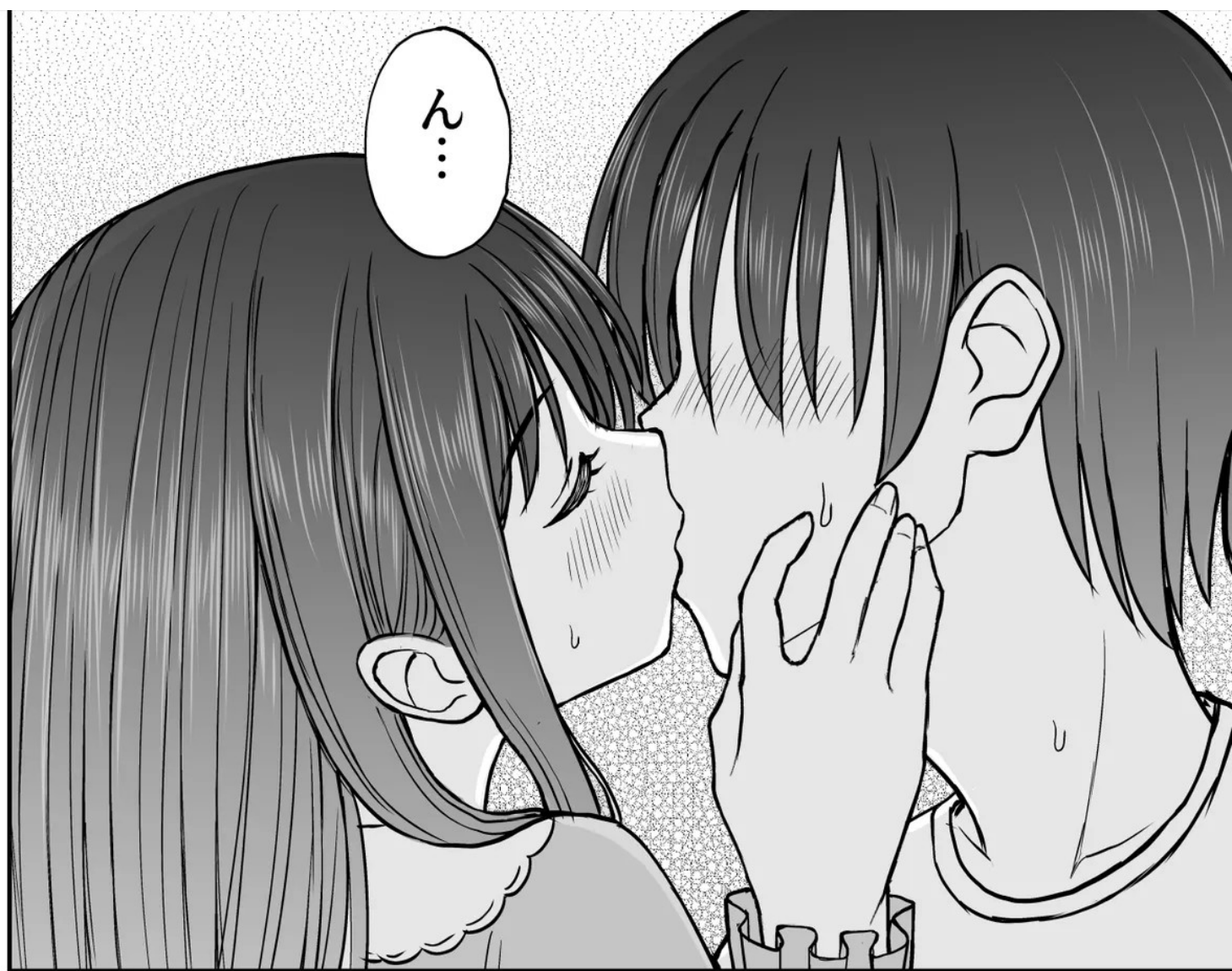
今頃、一人で部屋で
泣いていたかも
しれません

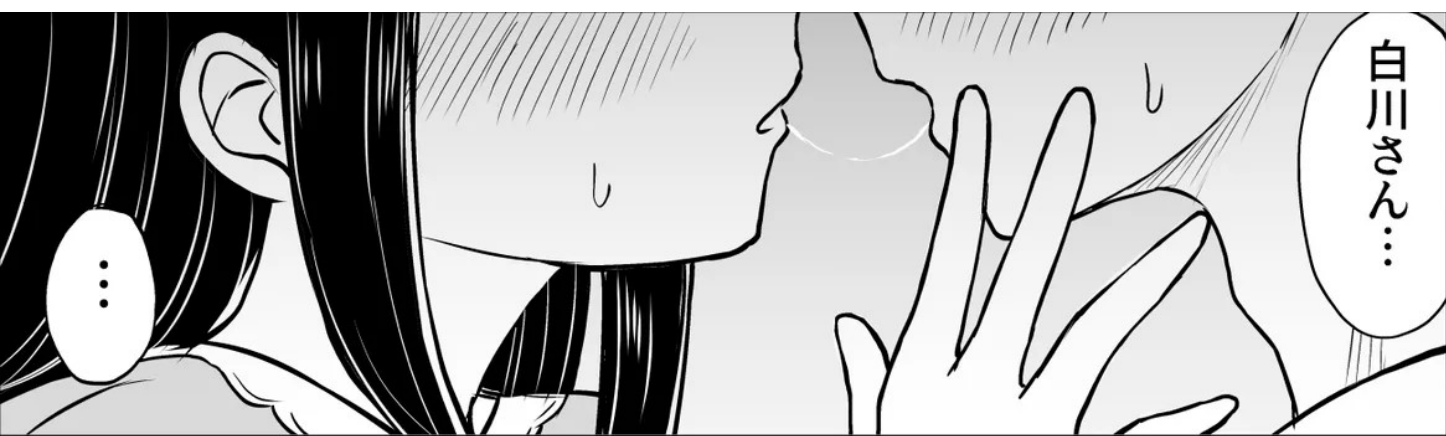


でも今は…

私、もっと思い出が
欲しいです…

こんなに
ドキドキ
してます…





白川さん…

い、一緒に
寝ようか…？

白川さんの布団
リビングに敷こうと
思ってたけど…



はい…

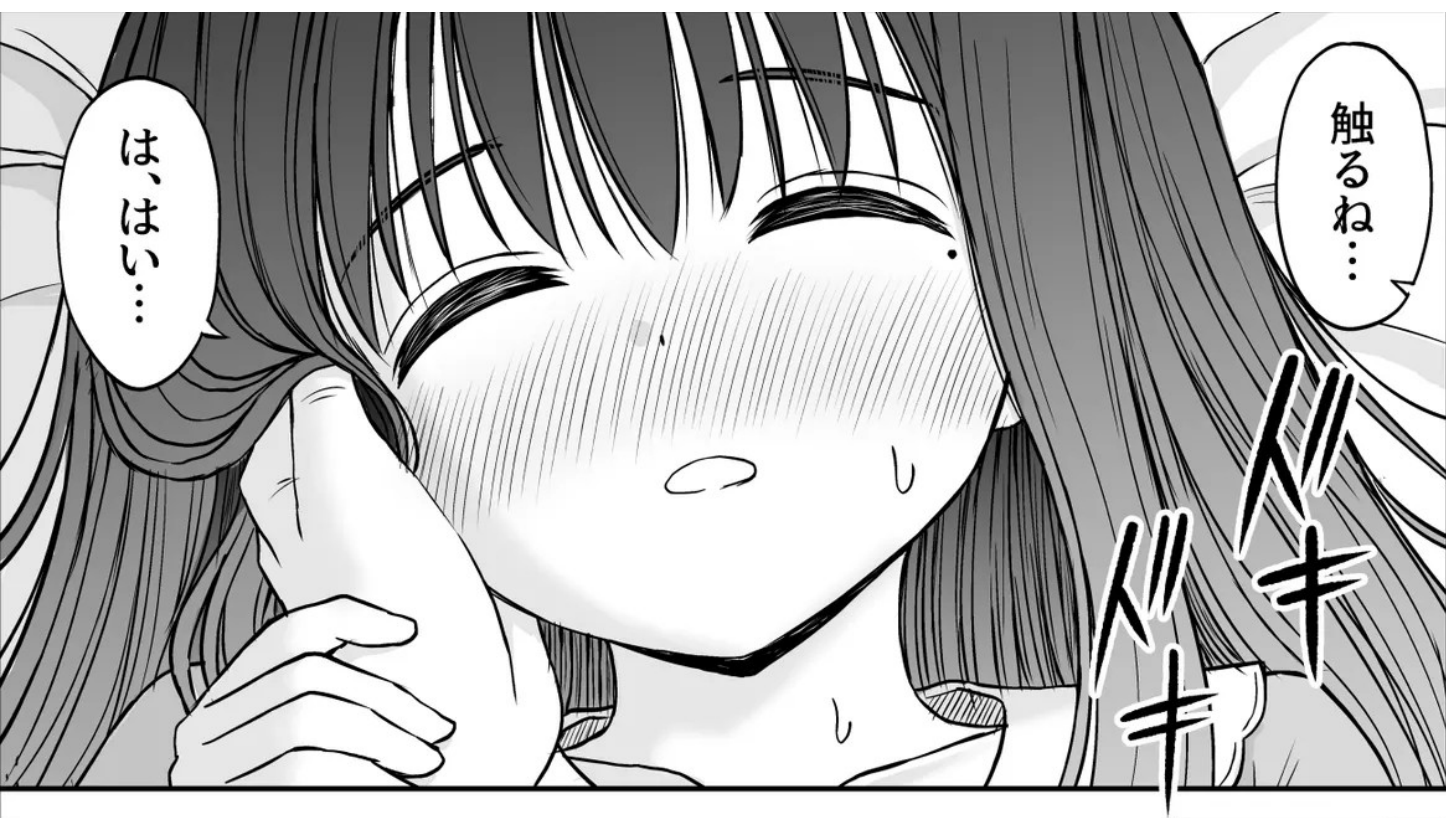




キ
+
キ

キ
+
キ

...



柔らかか...

脱がすよ...

もっ...

白川さんを知りたい...

ノーブラ...!!

は、恥ずかしい
です...



白川さん
おっぱいこんなに
大きかったんだ…

んっ…普段はあまり
目立たないように
押さえつけてるので…

もにゅん

は、はい…
なので夜は
外してます…

ブラで？
窮屈でしょ？

そうなんだ…
じゃあ楽になるよう
マッサージしないと

もにゅ
もにゅ





白川さんのここ
すごい綺麗だよ…

くっ…

やっ…

あ…

んっ…

くっ…

おお…
ピンク色…

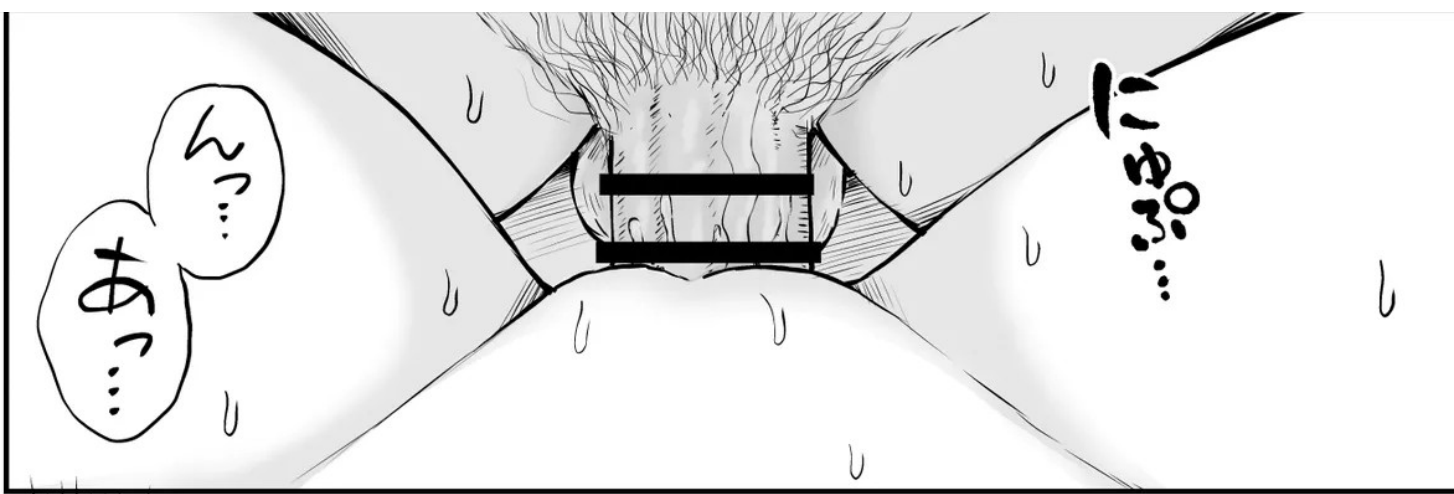
にゅあ♡

あ









白石さん：学校では
目立たなかったけど
こんなに可愛かったなんて…

ん…

ちゅふ

んっ

ふあ♡

ちゅっ

修学旅行のみんなは…
たくさん楽しい思い出
作ってるんでしょうけど

はあ

はっ

はあ

ふあ♡

きっと…
私たちが一番
忘れられない思い出
作ってますよね…

はあ



はぁっ

はぁっ

はぁっ

ふう

うん…っ
今…僕らが一番
青春してるっ

あっ

江守くん…
んっ…あっ

いっしょに

にちゅっ





白川さん…っ

白川さん…っ

はっ

あっ

んっ

もう…
イキそうっ

あっ

あっ

んっ…



あっ♡♡

わっわっわ

なんや

なんや

次の日も
当然のように2人で
同じ家に帰る

もう自分たちだけが
取り残されてるなんて
寂しさは無かった

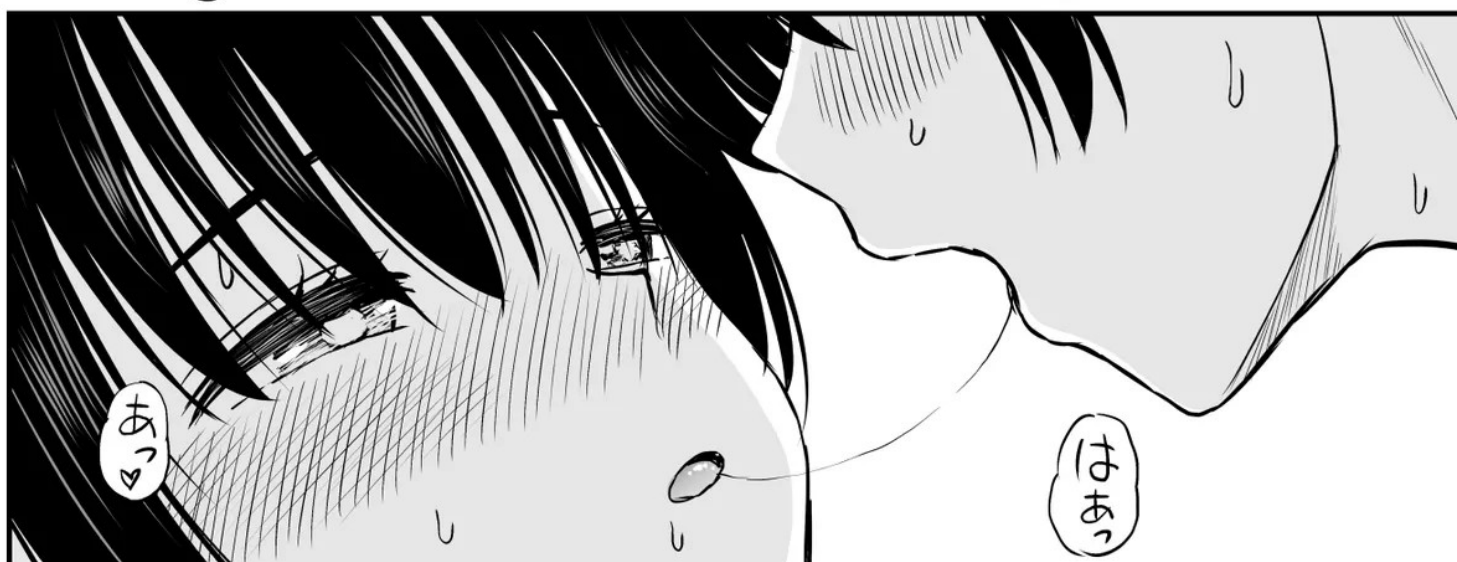


んっ

んむ

はっ

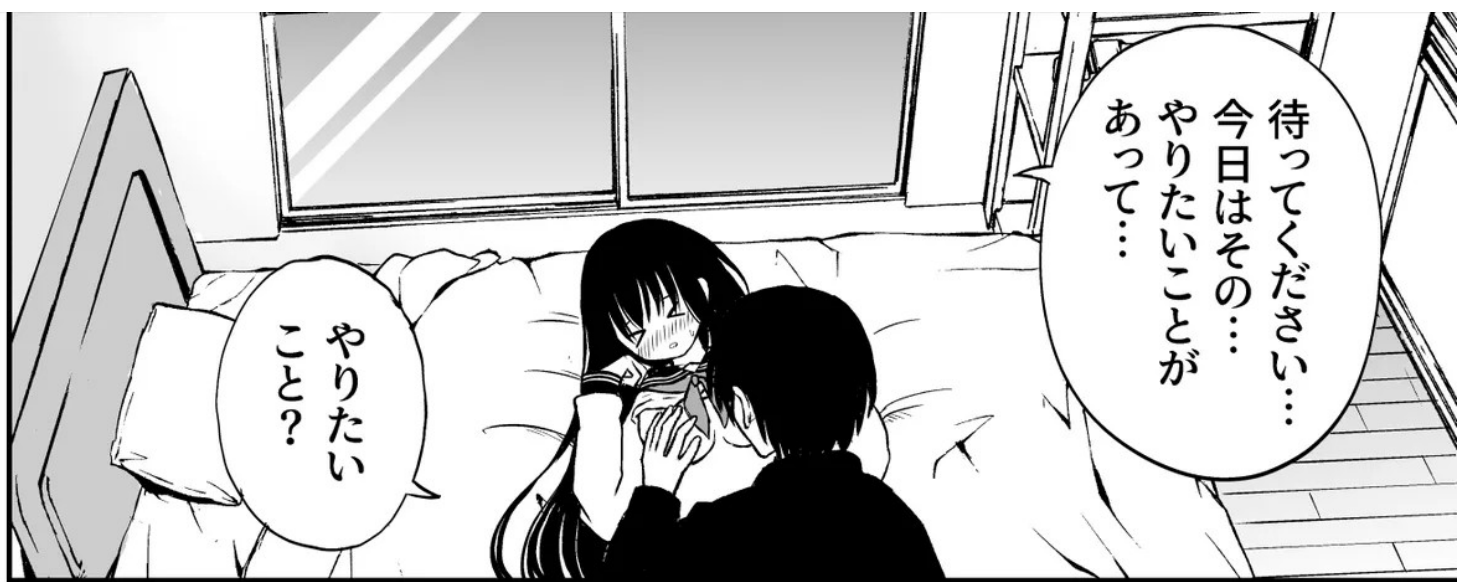
んっ

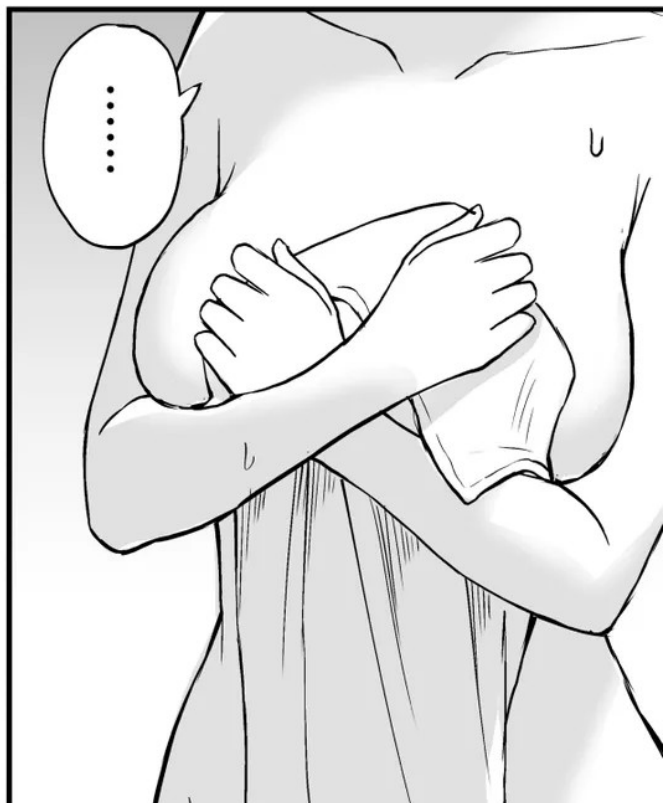
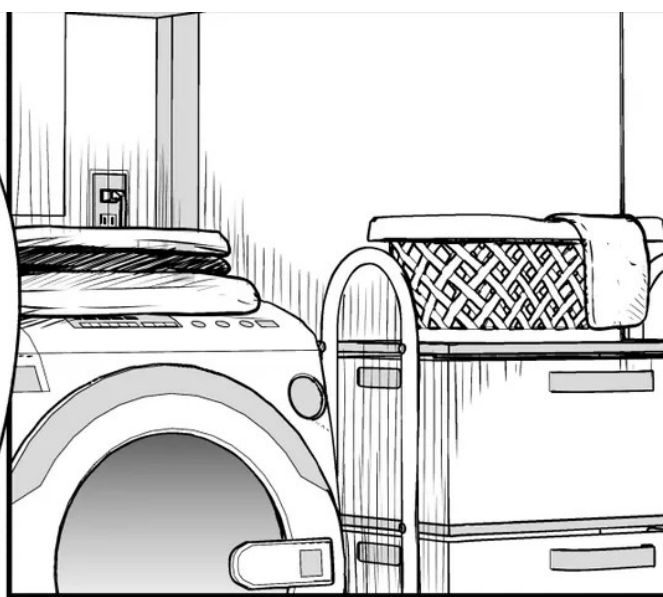


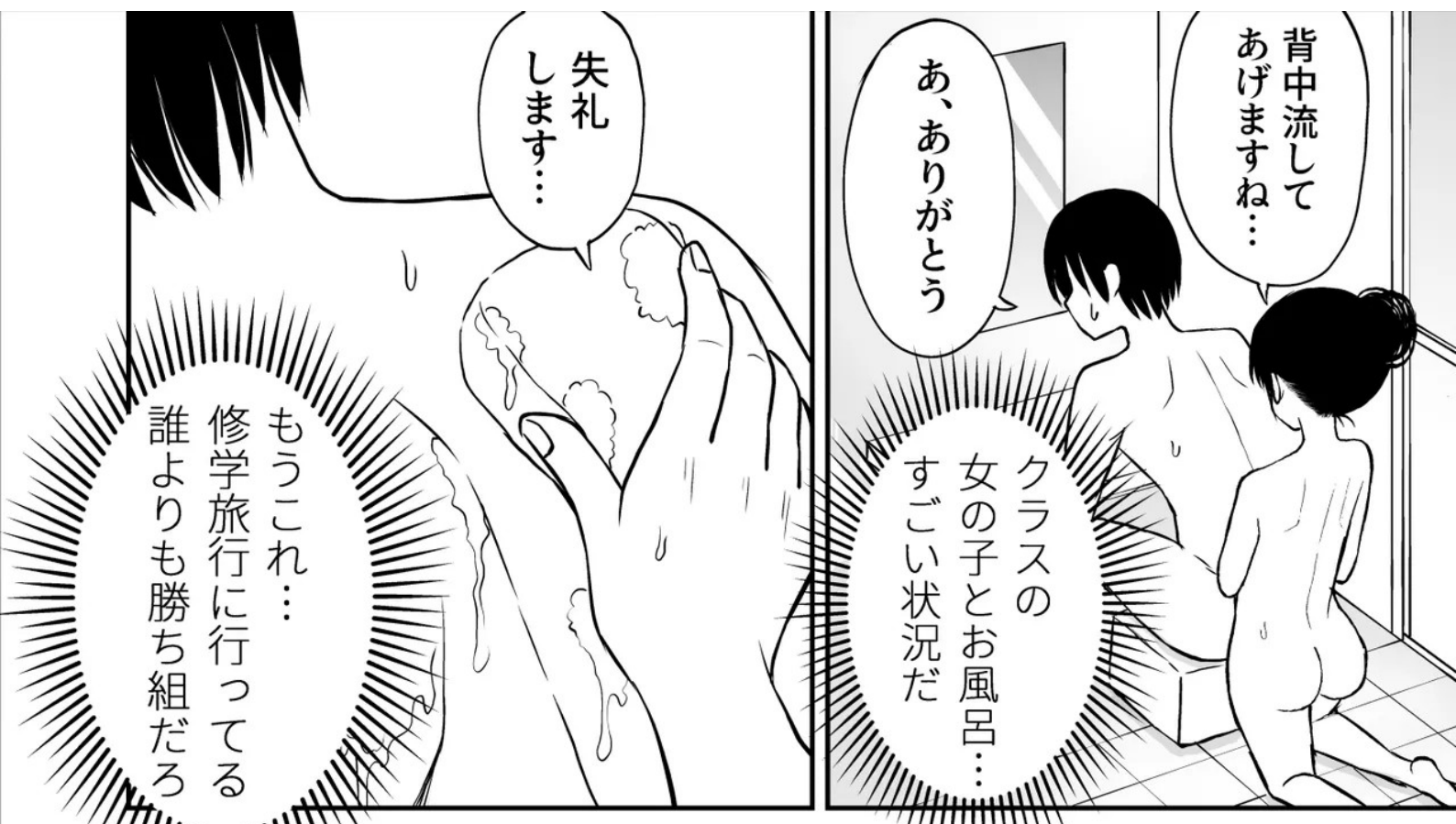
はあっ

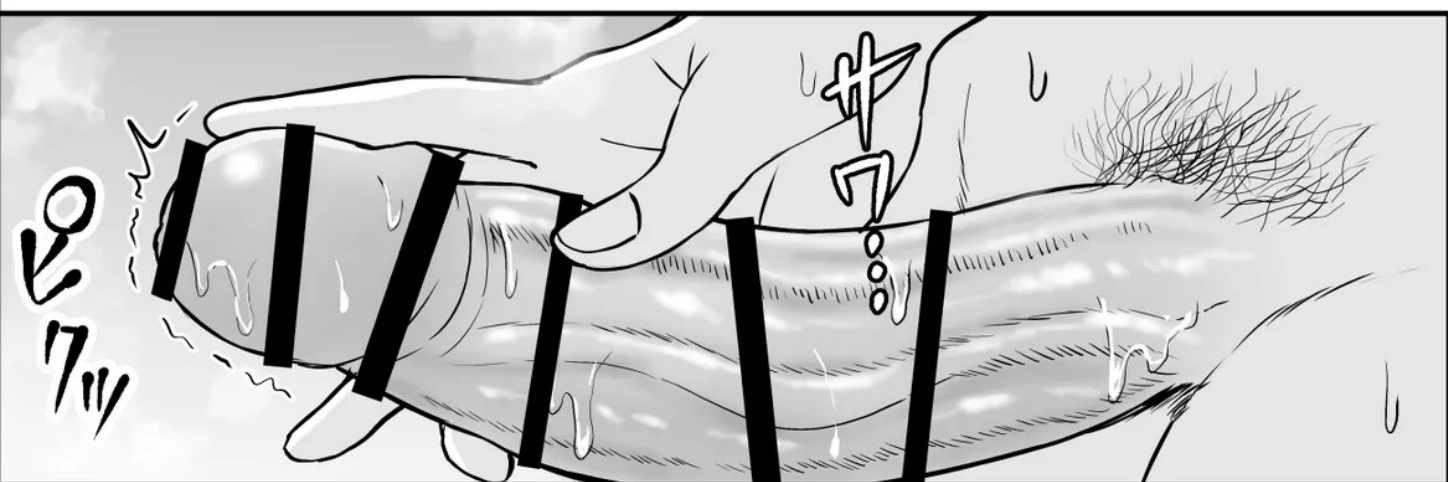
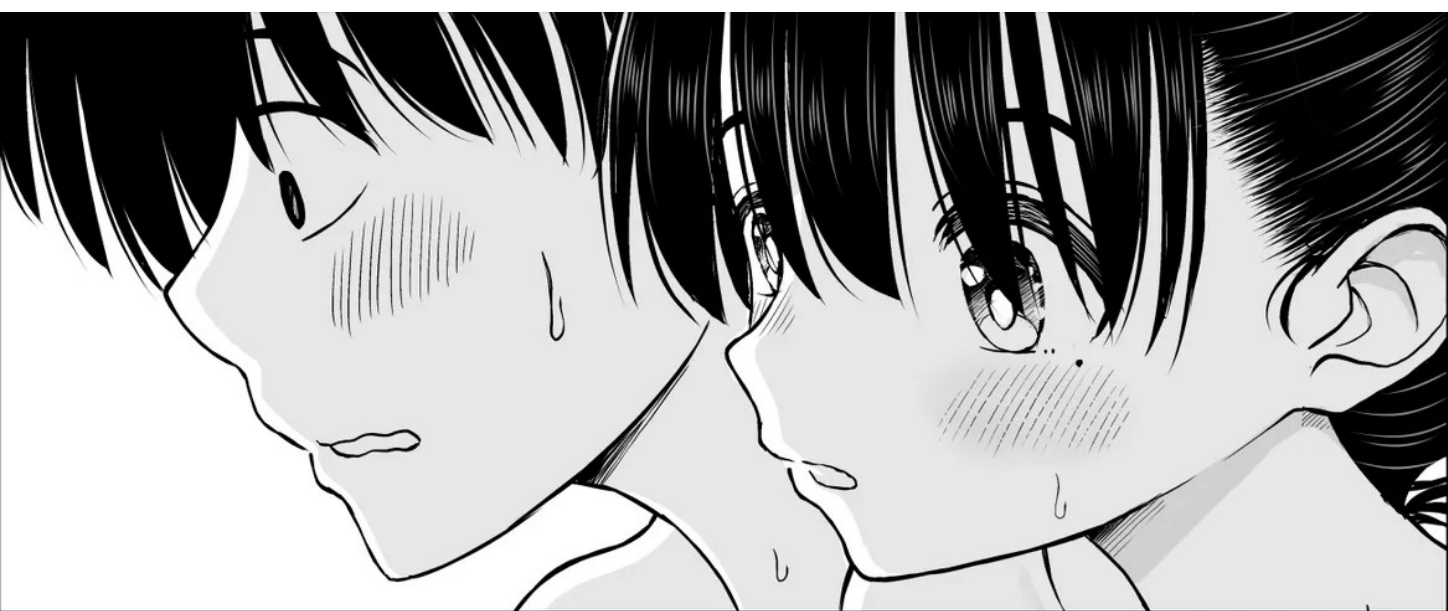
あっ♡

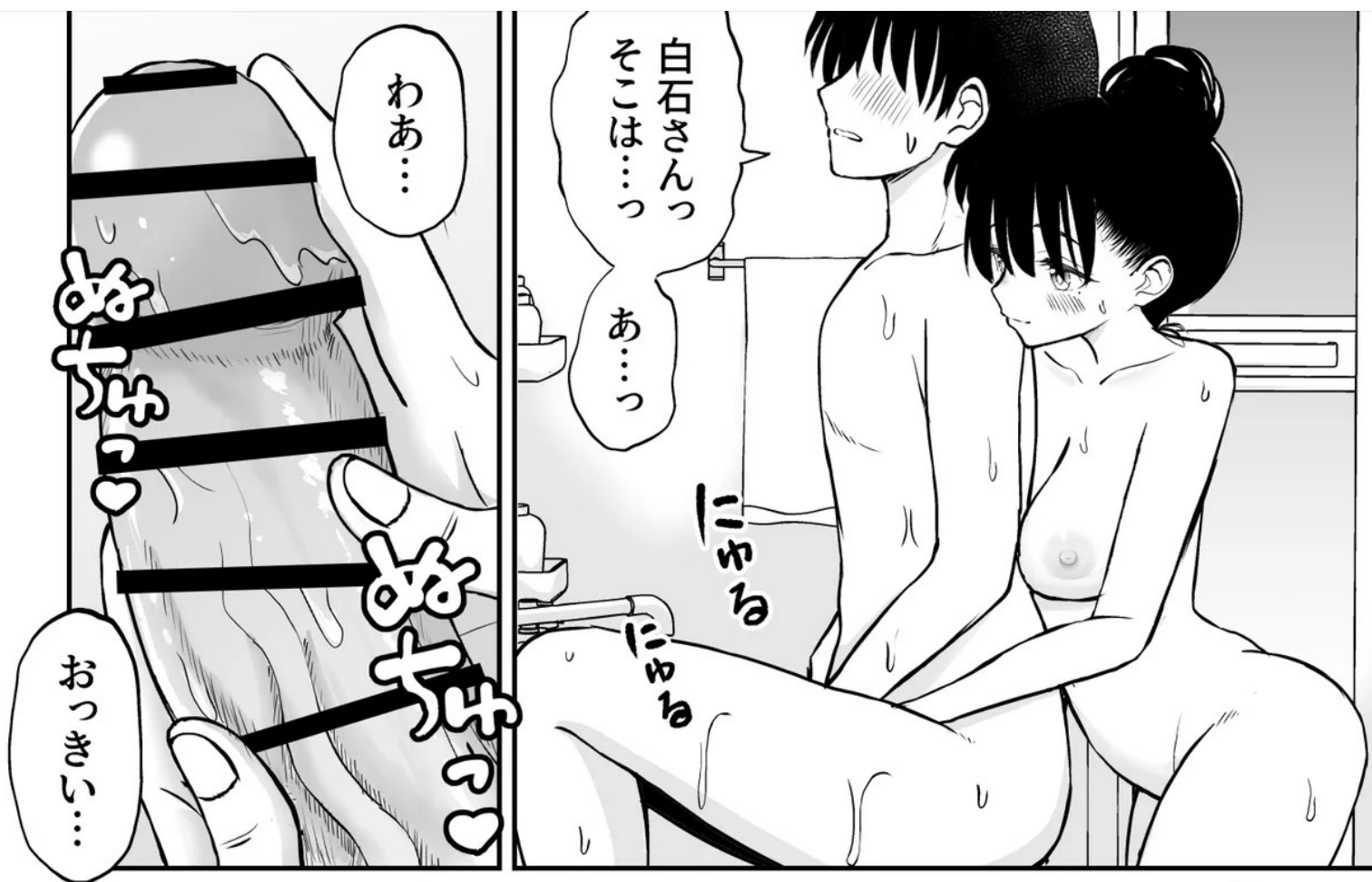








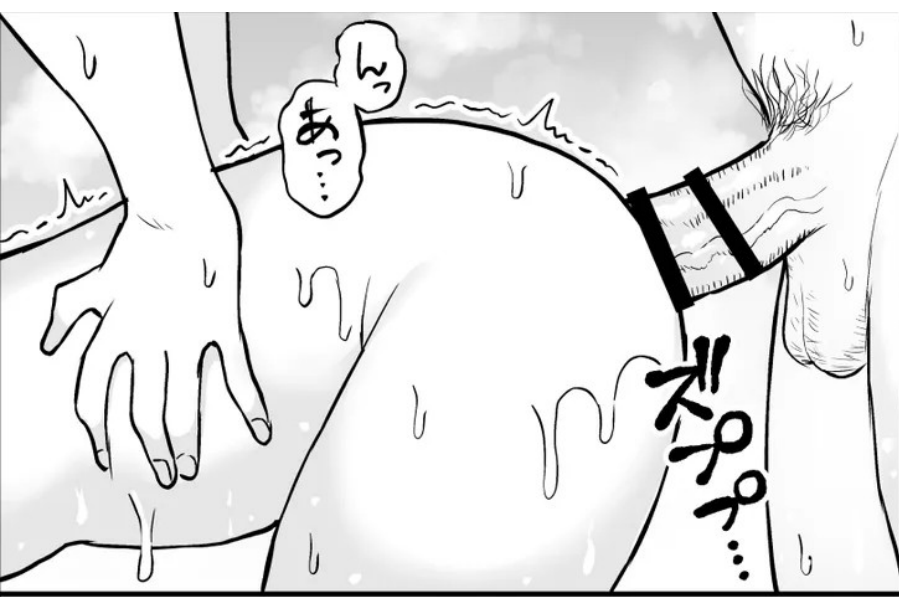






















明日のお昼には
みんな帰って
きますね…

そうだね…
もう修学旅行も
終わりか…



まさか白川さんと
こんな展開になるなんて
思わなかったよ

ふふ…
人生なにがあるか
わかりませんね



…

学校が始まって
私たち…

特別な関係
ですよ…？



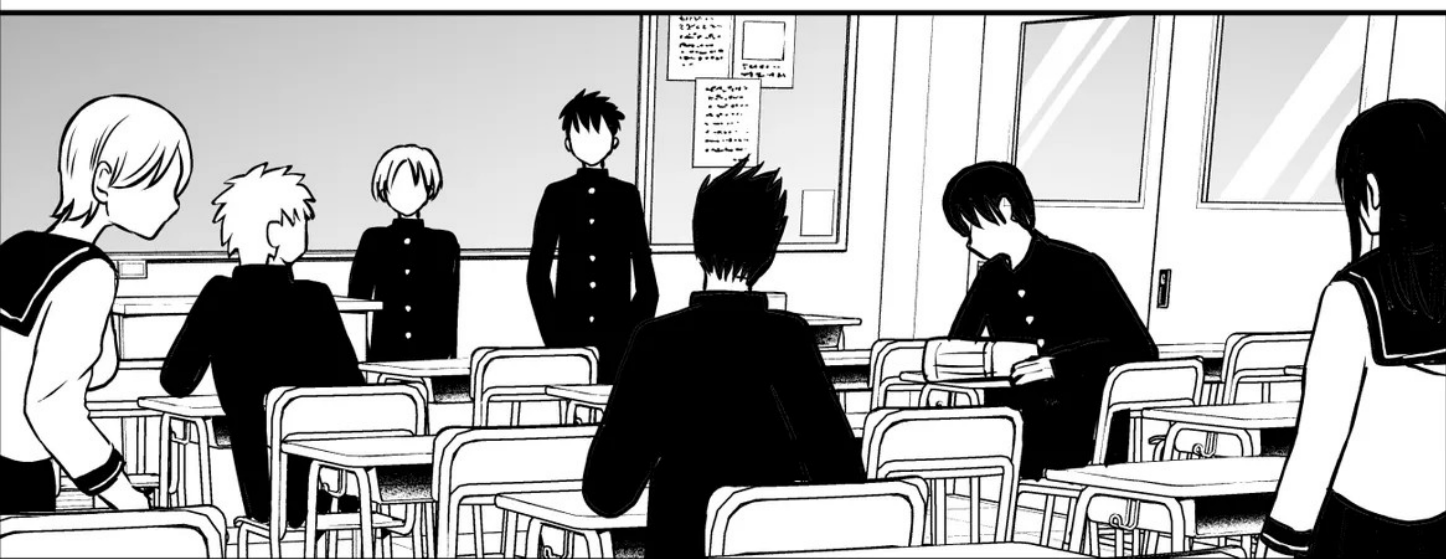
もちろん…

ん…♡

今まで青春とは
無縁だったけど

2人で
過ごした時間は
忘れられない
思い出になった







おわり

あとがき

ここまでお読み頂き
ありがとうございました！
当サークル
15作品目の作品となります。

2026年最初の
作品となりましたが
今年も皆様にたくさん
作品を届けられるよう
頑張ります！

これからもよろしく
お願いします！！

2026. 2月
ことらっく



おまけ

記念撮影①

カ
ニ
ャ
ニ



記念撮影②

カ
ミ
ヤ
ツ





**無断転写・複写・転用・web上への
アップロードは禁止いたします。**